

第13回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー 開催にあたり

恒例となりました「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」も第13回を迎え、2011年7月27日（水）～29日（金）の3日間、東京ビックサイト東5・6ホールにおいて開催することと致しました。今年のテーマは、被災された東日本の水産を始め、日本の水産に元気を取り戻す気持ちを込め、「応援しよう水産日本」としました。

3月11日に発生した東日本大震災では、多くの方々がお亡くなりになりました。お悔やみ申しあげますとともに、被害にあわれた皆様方に心からお見舞い申し上げます。また、今回の震災では東日本の主要な漁業基地も壊滅的な被害に遭いました。これら地域の日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

今年のシーフードショーの開催につきましては、リーマンショック以降の経済の低迷の影響を受け、伸び悩んでいる水産業界を元気づけることを目的として魚食普及および消費拡大、水産関係商談の活性化を図るとともに、被災された東日本の水産業界を応援するために開催することといたしました。

開催にあたりましては、農林水産省の「食べて応援しよう！被災地を応援キャンペーン」に参加し、食べることで被災地の水産業界を応援する取組を推進するために、シーフードショー会場内に被災した県の水産物PRのための被災地支援コーナーを設置することとしております。

また、節電対策としては東京ビックサイトとしての節電対策はもとより、シーフードショー会場内での節電対策（天井部ライトを通常の85%、ブース内電灯のLED化推奨等全体として前年度比25%節減目標）を進めてまいります。

なお、同時開催として、全国すし商生活衛生同業組合連合会による「安全 美味しい 美しい 伝統の技 日本のすしコンクール大会」や各種セミナー・シンポジウムの開催も予定しております。

被災地の応援・支援のためにも例年にもまして多くの方々のご参加・ご来場をお待ちしております。更に詳しい情報は下記URLにアクセス下さい。

http : //www.exhibitiontech.com/seafood/

応援しよう水産日本！

食べることで被災地の水産業界を支援

社団法人 大日本水産会